

# クローバー



## 外来診療担当医表 (令和6年2月)

(2024年2月13日現在)

ブロック	診察室	月	火	水	木	金
②	②-1	<脳神経外科> 小澤 常德			<脳神経外科> 森 宏	
	②-2	<脳神経外科> 大学医師	<脳神経外科> 渡辺 直人	<脳神経外科> 大倉 良太	<脳神経外科> 鎌田 健一	<脳神経外科> 小澤 常德
	②-3	<脳神経外科> 大倉 良太		<脳神経外科> 森 宏	<脳神経外科> 小澤 常德	<脳神経外科> 森 宏
③	③-1		<整形外科> 【完全予約制】 中山 貴士	<整形外科> 【完全予約制】 中山 貴士		<整形外科> 【診療開始10:00】 山本 格 ※2・16日休診
	③-2			<呼吸器科> 垣花 昌俊 ※14日・28日休診		<ペインクリニック(麻酔科)> 【診療開始10:00】 大瀬戸 清茂
④	④-1	<外科> 三枝 主弦	<外科> 田子 友哉	<外科> 三枝 主弦	<外科> 福島 元太郎	<外科> 三枝 主弦
	④-2 【完全予約制】	<脳神経内科> 林 秀樹	<脳神経内科> 永井 香津子	<脳神経内科> 永井 香津子	<脳神経内科> 永井 香津子	<脳神経内科> 16日診療 五十嵐 博中
	④-3 【完全予約制】	<脳神経内科> 齋藤 豊		<脳神経内科> 齋藤 豊	<脳神経内科> 齋藤 豊	<脳神経内科> 齋藤 豊
⑤	⑤-1 【完全予約制】	<循環器科> 【診療開始10:00】 山田 昌央	<循環器科> 内藤 大智	<循環器科> 渡辺 光洋	<循環器科> 長谷川 祐紀	<循環器科> 【診療開始10:30】 武井 康悦
	⑤-2 【完全予約制】	<内分泌代謝> 志熊 淳平		<内科・腎臓内科> 田中 基嗣	<内分泌代謝> 田丸 新一	<呼吸器内科> 小林 克行
	⑤-3 【完全予約制】		<内科> 阿部 聡		<内科> 阿部 聡	
	⑤-4 【完全予約制】	<内科> 小川 裕介		<泌尿器科> 豊嶋 豊照		
	⑤-5	<耳鼻咽喉科> 松本 好弘	<耳鼻咽喉科> 松本 好弘		<耳鼻咽喉科> 松本 好弘	<耳鼻咽喉科> 松本 好弘
⑦	午前 【予約制】	<歯科・口腔外科> 安楽 純子 ※5日休診	<歯科・口腔外科> 安楽 純子 ※20日休診 (代診:大学医師)	<歯科・口腔外科> 安楽 純子	<歯科・口腔外科> 安楽 純子	<歯科・口腔外科> 安楽 純子 ※16日休診
	午後 【予約制】	<歯科・口腔外科> 安楽 純子 ※5日休診	<歯科・口腔外科> 第1週 富原 圭 第2・3・4週 大学医師	<歯科・口腔外科> 安楽 純子	<歯科・口腔外科> 安楽 純子	<歯科・口腔外科> 安楽 純子 ※16日休診
⑮	午後	<眼科> 田邊 朝子			<眼科> 田邊 朝子	

受付時間	午前	全科(歯科・口腔外科・眼科を除く) 8:30~11:30 (但し 循環器科 火・水・木 8:30~10:00) 歯科・口腔外科 8:30~11:00
	午後	歯科・口腔外科・眼科 13:30~15:30

- 令和6年2月1日より内科(一般・専門)、脳神経内科、整形外科は完全予約制となります。
- 初診の方は紹介状と事前予約が必要となります。再診の方も事前予約が必要となります。  
※ 予約等のお問い合わせ 平日(月~金)14:00~17:00 の間をお願い致します。
- 歯科口腔外科は予約制となっております。初診の方はお電話にてご予約下さい。
- 医師の都合により予定が変更になる場合があります。事前に電話でご確認の上ご来院ください。

編集後記 私事ですが、今回新しく広報誌の編集メンバーに加わりました。紙面の充実を目指して取り組んでまいります。また院長も新年挨拶で触れておりますが、令和6年能登半島地震で被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。被災地の一日も早い復興を心より祈念しております。(T.K)

社会医療法人 嵐陽会 〒955-0071 三条市本町5-2-30 クローバー 第25号  
 三之町病院 社会医療法人 嵐陽会 三之町病院 □発行日 2024年2月00日  
 Sannocho Hospital 電話 0256-33-0581 □発行人 三之町病院  
 □編集 三之町病院広報委員会



### 小澤病院長 新年の挨拶

新年、明けましておめでとうございます。年頭に当たり、ご挨拶をさせていただきます。

まず元旦午後に能登半島で大きな地震が発生しました。被害に遭われた方々にお見舞い申し上げます。

地震の際、私は病院におり、直ぐに院内を廻って状態を確認して初期対応をいたしました。患者さんの状態は落ち着いており病院建物にも大きな損傷はなく幸いでしたが、専門家によると、能登半島から佐渡方向に断層が伸びており、佐渡近くの大きな地震も想定されています。改めて災害対応について院内体制の確認と整備が必要と考えられました。

地震といえば、この県央地区では医療機関編成という“激震”が来つつあります。3月に県央基幹病院が開院し、患者さんの流れが大きく変わると考えられます。脳卒中患者は引き続き当院で担当することになっておりますが、他の内科的疾患の患者さんの対応が必要になって来ることも考えられます。医師不足と新たに4月から始まる医師の働き方改革の中でどう対応していくべきか、職員全員の知恵と協力で乗り切ろうと思っております。

院内にも取り組んでいくべきことが多くあります。その中で本年は特に「心理的安全性」について考えて行こうと思っています。これは、①話しやすさ②助け合い③挑戦④新奇歓迎の4つの因子とその行動と環境を実践することにより、チーム内のメンバー同士が健全に意見を戦わせ、生産的で効率的に仕事を向上させることができるものと考えられています。本日ここに、当院の「心理的安全性を考慮する病院宣言」をしたいと思っております。各部署でそれぞれが、より良い病院機能が発揮できるよう行動してみてください。

以上、皆様に更なるご協力をお願いして新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

2024 (令和6) 年1月4日 病院長 小澤常德





## ナース制服が新しくなりました!



令和5年12月1日より、看護部のユニフォームが変わりました。

看護部のユニフォームは、リース契約となっており4年毎に契約更新になります。丁度4年経過したため、ユニフォームを新しくしました。

女性はピンク、男性はブルーに変更しましたが、いかがでしょうか?

また、4年後に変わるかもしれません。楽しみに待っていてください。



## 男性の育休日記

男性である私は今回、1年育児休業を取得しました。

3人目の子ですが育児休業の取得は初めてです。

いつもは当たり前だった3度の食事も、子どもを見ながら作って片付け、それをいつも妻が行っていたことに感謝と尊敬を感じました。

子育てや家事を通して学ぶことはとても多く、子どもは親を成長させることを実感する毎日。妻からは子どもの成長と一緒に喜べたこと、2人で育児の分担をすることで肉体的にも精神的にも負担が軽減したことを聞き、取得してよかったと実感します。

復職し、以前と変わらない環境で業務をさせていただけることに感謝です。

子どもの成長を感じながら、かけがえのない時間を過ごせた事はとても幸せでした。もし育児休業を取得するか悩んでいる男性がいたら出来る限り取得することをお勧めします。

育児休業取得にあたり、貴重な機会を与えていただいた方々に感謝しています。



定着してきました

## 男性の育休

男性の育児休業取得率 **89%**

男性の育児休業取得推進をしております。男性も育児休業を取りやすい職場環境づくりの構築をめざしています。

### 男性育児休業の内訳

年号	取得件数	男性育児休業取得期間	所属
令和元年度	1件	7ヶ月	看護部
2年度	2件	1ヶ月 6ヶ月	看護部
3年度	3件	12ヶ月 1ヶ月 12ヶ月	看護部・検査・リハ
4年度	2件	3ヶ月 12ヶ月	リハ



## 職員功労者表彰と忘年会開催

令和5年度 社会医療法人嵐陽会  
三之町病院 功労者表彰式・忘年会



表彰者のみなさん

令和5年12月15日(金)『職員表彰式・忘年会』を開催いたしました。個人表彰ではリハビリテーション科 永井直子さんが、団体表彰では看護部 継続教育委員会 (相田里美委員長、中林順子さん、秋山優子さん、安藤準也さん、老田智美さん、山本康宏さん、徳永大輔さん、佐藤舞子さん、結城香澄さん、米山彩さん、坂上美菜子さん) が表彰を受けました。



## 表彰者からのコメント

このたび、回復期セラピストマネジャーの認定試験に合格しました。

研修期間中、同じ志を持つ全国の仲間とのディスカッションはとても有意義な経験となりました。

そして認定試験は家族や周囲の励ましのおかげで合格することができました。

今後は私自身が自己研鑽を積み、患者さまから「三之町病院でよかった」と感じていただけるよう努めてまいります。

リハビリテーション科 永井直子



看護部継続教育委員会では、本格的にクリニカルラダーを使った院内の継続教育計画を実施したところ、2019年より新人の離職率が0%(新潟県内平均7.6%)となりました。

今後も引き続き、院内教育が充実しより良い看護が実践でき、さらに離職率0%が継続できるように、教育委員一同頑張っていきたいと思っております。

継続教育委員会 委員長 相田里美